



圧倒的な大きさのパイプオルガンを前に鑑賞会が始まりました

テーマ

Theme

見学（パイプオルガン鑑賞会）

学校・園名

School name

米原市立米原中学校

講師等

Lecturer etc.

公益財団法人安土城文芸の郷振興事業団文芸セミナーヨ

実施日

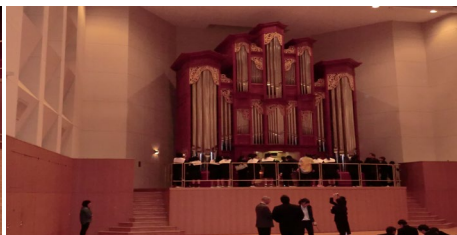
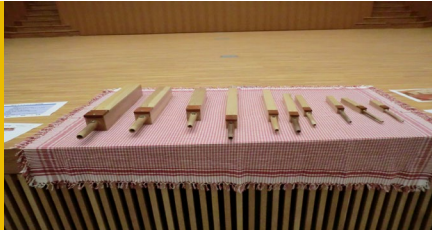
Date

平成31年11月8日

教科等

Subject etc.

音楽

授業
Class

米原市立米原中学校1年生の45人を対象にパイプオルガン鑑賞会と題して、公益財団法人安土町文芸の郷振興事業団文芸セミナーヨの見学会が開催されました。

文芸セミナーヨに到着し、ホールに入った途端に生徒たちを迎えた高さ8メートル、幅6メートル、重さ10トンの巨大な楽器であるパイプオルガンを目の当たりにして圧倒されました。

初めに講師のパイプオルガン奏者からオルガン奏者を目指すこととなった動機や経緯に触れていただき、好きなことや興味のあることを仕事にすることのやりがいや喜びについて話をいただきました。

そして敷地内にある安土城天主信長の館や文芸セミナーヨの施設について説明があった後、楽器の王様パイプオルガンの2000年に及ぶ歴史や音の出る仕組みを学びました。

いよいよお馴染みの曲“トッカータとフーガ”で鑑賞が始まりました。体全体を包むような大迫力と目まぐるしく変化する多彩な音色に圧倒されるとともに、独特な音色のもつ厳かな雰囲気にも酔いしれました。ホールそのものが楽器であり、演奏の間自由に聴く場所を移動し、音の響きが異なることも体験できました。

デモンストレーション用に用意された10本程の音源となる木管を吹いて、リコーダーのように音を出し、同じような音色の木管楽器であることを理解しました。

授業の終盤では客席からステージ上に移動し、質問コーナーで完成まで数年かかったこと、メンテナンスが欠かせない繊細な楽器であること、何千本もの木管から作られていることなど疑問に答えてもらい客席では体験できない至近距離での音のシャワーを満喫しました。そして一人ずつオルガンバルコニー（パイプに包まれるようにして演奏する場所）で実際に鍵盤に触れる貴重な経験もした見学会となりました。

感想

Impression

生徒より Impression from Children

- パイプオルガンの響きのすばらしさや重厚なハーモニーに驚きました。
- 座席をいろいろ替わって響きの違いを聴き比べたことと演奏してくださった曲すべてが印象に残っていてまた聴きたいと思いました。
- 楽器の歴史や値段など詳しく知ることができました。

学校より Impression from school

- 大変感動的で、内容も解りやすく素晴らしい見学会となりました。
- 演奏曲目についてもリクエストに応じていただき、生徒からの質問にも解りやすく詳しく教えていただきました。また、実際に弾かせてもらえ心に残る体験となりました。
- 事前の打ち合わせも丁寧に対応いただき、当日も鑑賞・講話・体験・質問コーナーで1時間の予定を随分オーバーしましたが、熱心に取り組んでいただき感謝しています。

講師より Impression from lecturer

- いつもの来館者と年齢層が異なり、新鮮な思いでお迎えすることが出来ました。
- 事前学習をしっかりとされていて素晴らしかったですし、当日の鑑賞態度も好感が持て、学習意欲にも感心させられました。